



PLATFORM·NANO

モーター式フェーダー内蔵、音楽制作用
MIDI/ オーディオコントロールサーフェス





警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICON製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

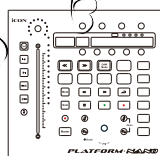
故障したら使わない

本体やACパワーアダプター、充電器などの動作がおかしくなったり、破損しているのに
お気付きの場合はすぐにお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にて修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- ① アイコンサービスセンター
- ② USBケーブルを抜く
- ③ お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にて修理を依頼する

変な音・
においがしたら、
煙が出たら



警告表示の意

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じることがあります



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の器具に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す
記号



行為を禁止
する記号



行為を指示
する記号



警告



下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。絶対に自分で分解しないでください。内部の点検や修理はお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この機種は防水構造にはなっていないので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターや充電器をコンセントから抜いてください。電池を使用している場合は、すぐに電池を取り出してください。そして、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご相談ください。

内容

はじめに	4
付属品をご確認ください	4
お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご登録ください	5
機能	6
上面パネルレイアウト	8
背面パネルのレイアウト	11
はじめに	12
PlatformNano コントローラーを接続する	12
Cubase	13
Nuendo	14
Logic Pro	15
Samplitude	16
Bitwig	18
Reason	19
Reaper	20
Studio One	21
Ableton Live	22
Pro Tools	23
www.iconproaudio.com の個人ユーザーページから、Windows ドラ イバをダウンロードします	25
Windows で iMap™ ソフトウェアをインストールする	26
iMap™ を使って、DAW モード (Mackie Control/HUI) または自己定義 MIDI 機能を割り当てる	28
iMap™ で DAW モード (Mackie control/HUI) を割り当てる	29
iMap™ でユーザー定義モードの MIDI メッセージを割り当てる	31
ユーザー定義モードでのコントロールエレメントの設定	33
iMap™ のその他の機能	35
ファームウェアアップグレード	36
デフォルト工場設定に戻す	40
ハードウェアの接続	41
製品仕様	42
修理について	43

はじめに

ICON PlatformNano シリーズ USB オーディオレコーディングインターフェースをお買い上げいただき、ありがとうございます。弊社はお客様に本製品を末永く御愛用いただけるものと確信いたしておりますが、万一お客様にご満足いただけない場合でも、ご満足いただけるよう努めて参ります。

本書には、PlatformNano シリーズ USB オーディオレコーディングインターフェースの特徴、フロントパネル、サイドパネルの詳しい解説と、設定方法、使用方法、そして主要諸元が記載されています。

次のリンクのサイトから製品を登録してください：www.iconproaudio.com/registration:

次の手順に従ってください。まず、デバイスのシリアル番号と個人情報などを記入します。www.iconproaudio.com にてオンラインで製品をご登録いただくと、サービスやアフターセールスサポートを弊社のヘルプセンターからお受けになることができます。また、個人製品ページでお客様のアカウントに登録済み製品が表示されるので、そこでお使いのデバイスのファームウェア/ドライバのアップグレード、ソフトウェアバンドル、ユーザーマニュアルのダウンロードなど行うことができます。

他の電子製品と同様、本製品につきましてもご購入いただきました際の梱包材一式を保管していただきますようお願い申し上げます。万一修理のため本製品を弊社に返送していただく場合は、製品ご購入時の梱包材（あるいはそれと同等の梱包材）が必要となります。

本製品は、適切に整備・お手入れをしていただければ、故障することなく末永くご利用いただけます。後日照会させていただくため、シリアルナンバーを下欄に控えていただけますよう、お願い申し上げます。

付属品をご確認ください

- PlatformNano USB MIDI コントローラー x 1 個
- Quick Start Guide x 1
- USB3.0 ケーブル x 1
- 他の DAW 用の PVC オーバーレイ

お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご登録ください

1. お使いのデバイスのシリアル番号を確認してください

<http://iconproaudio.com/registration> に進むか、下の QR コードをスキャンします。



画面に、お使いのデバイスのシリアル番号など、請求された情報を入力します。「Submit」をクリックします。

形式番号やシリアル番号などのデバイス情報を表示したポップアップウィンドウが現れます。「Register this device to my account」をクリックします。別のメッセージが表示された場合はアフターセールスサービスチームまでご連絡ください。

2. 既存ユーザーの方は、ご自分の個人アカウントページにログインします。未登録の方は新規ユーザーとして登録してください。

既存ユーザーの場合：ユーザー名とパスワードを記入して、個人ユーザーページにログインしてください。

新規ユーザーの場合：「Sign Up」をクリックして、情報をすべて記入してください。

3. 役に立つ資料をダウンロードする

このページのアカウントに、登録済みデバイスがすべて表示されます。製品ごとにドライバ、ファームウェア、各言語版のユーザーマニュアル、バンドルされたソフトウェアなどが表示されるので、これらをダウンロードすることができます。デバイスのインストールを開始する前に、ドライバなどの必要なファイルをダウンロードしておいてください。

機能



- 10 ビットの解像度を持つマスターチャンネル用 1 タッチセンス付きモータライズフェーダー
- 非常にコンパクト、頑丈、かつ多目的
- バックライト付き LCD でチャンネル名、コントロール値などを表示
- デュアル機能エンコーダーつまみ (入力して回す) 1+4 個
- エンコーダーの周囲にメインノブコントロールの回転位置を示す 11 セグメント LED。
- SMPTE または BBT フォーマットで、プロジェクトの時間ロケーションを表示する 10 セグメント LED ディスプレイ。
- 高速検索、スクラブ、コントロール用のジョグホイールシャトル
- 8 つの LED で色分けされた機能ボタンは、5 つの異なる色のレイヤで調整され、さまざまな機能コントロールを切り替えます。
- ミュート、ソロ、録音などのチャンネルコントロール用の照光ボタン
- 再生、停止、録音、巻戻し、早送り、ループを含む、照明式トランスポート・ボタン 6 個
- ジョグホイールと併用される .2 つの方向キーを備えた、照明付き「Zoom」ボタン
- 各チャンネルが簡単に選択できる照明付き「Track」ボタン、2 個
- 一度に 8 個のチャンネルを切り替える照明式「Bank」ボタン 2 個
- 互換性のある音楽制作ソフトウェアとシームレスに統合するためのユニバーサル Mackie Control および HUI プロトコルをサポート
- 最も人気のある DAW オーバーレイ - Cubase/Nuendo、Logic Pro X、Digital Performer、FL Studio、Samplitude、Reaper、Studio One、Bitwig、Reason、ProTools、Sonar、Audition、Ableton Live、User Define Mode
- MIDI 機能が簡単にマッピングできる iMap™ ソフトウェアを同梱
- 高速 USB 3.0 対応
- USB 接続と iMap ソフトウェアで簡単にファームウェア・アップグレードが可能。
- Bluetooth ワイヤレス接続と PN-M1 モジュール搭載の充電式バッテリー (オプション)

- ユーザー A とユーザー B フットスイッチペダル接続用 1/4 インチ入力
- Platform D3 LCD ディスプレイコネクター使用可能（オプション）
- Mac OS X、Windows 10、Windows 8（32 ビットと 64 ビット）、Windows 7（32 ビットと 64 ビット）、Vista（32 ビット）、Windows XP に対応
- 製造品質に優れた、Kensington ロックポート搭載の堅牢なメタルケーシング

上面パネルレイアウト



注意：デジタルオーディオワークステーション（DAW）の違いにより、個々の機能の動作は DAW ごとに多少異なる場合があります。各機能については DAW の取扱説明書を参照し、現在の DAW に従って、提供されているラベリングテンプレートをオーバーレイしてください。以下の説明は、Apple Logic の動作機能に基づいています。機能は多少異なる場合があります。

1. LCD バックライトディスプレイ

バックライト付き LCD ディスプレイには、調整したパラメーター値が表示され、チャンネル選択や操作モードなどに関するフィードバックも提供されます。

2. チャンネル / マスターフェーダー

タッチセンシティブなモーター式フェーダーは、さまざまなチャンネルのパラメーターを調整するために使用できます。2 つの「Fader」シフトボタンを押してチャンネル間をシフトします。また、「Master」ボタンを押すと、フェーダーが回転してマスターチャンネルのパラメーターをコントロールします。

100mm モーター式フェーダーは、一般的に DAW のトラック音量の調節に使用します。お使いの DAW によっては、「Flip」ボタンを使って、このフェーダーの機能を別の設定に切り替えることができます。これは、フェーダーに触れた瞬間にオーバーライドオートメーションを可能にするタッチセンシティブです。また、これはモーター式のため、DAW アプリケーションで選択されているチャンネルの現在のレベルを反映するように自動的に移動します。これらのフェーダーによるパラメーター調整は、LCD ディスプレイの真上に表示されます。

3. デュアル機能エンコーダー

デュアル機能を備えたエンコーダーは、プッシュボタンとロータリーコントロールとして機能します。

エンコーダーを押すと、動作モードを変更できます。エンコーダーを回転させると、割り当てられた機能に応じて、チャンネルのパン、センドレベル、プラグインパラメーターを調整できます。

4. コントロール・ボタン

4a) 録音チャンネルコントロールボタンセクション

REC (録音) - ボタン - 対応するチャンネルの録音状態をオンオフします。チャンネルが録音状態になると、スイッチが赤く点灯します。

SOLO (ソロ) ボタン - 対応するチャンネルのソロ状態をオンオフします。チャンネルのソロ状態がオンになると、スイッチがレッドに点灯し、それ以外のチャンネルがミュートされます。別のチャンネルの SOLO ボタンを押すと、それらのチャンネルも同時にオンになります。

MUTE (ミュート) ボタン - 対応するチャンネルのミュート状態をオンオフします。チャンネルがミュート状態になると、スイッチがレッド点灯します。レッド点灯したチャンネルがミュートされます。

4b) モーター式フェーダーコントロールボタンセクション

Fader < ボタン - フェーダーの「1」チャンネルを左にシフトします。

Fader > ボタン - フェーダーの「1」チャンネルを右にシフトします。

BANK UP (バンクアップ) ボタン - すべてのフェーダーが、「8」チャンネル上にシフトします（マスターチャンネルを除く）。

BANK DOWN (バンクダウン) ボタン - すべてのフェーダーが、「8」チャンネル下にシフトします（マスターチャンネルを除く）。

5. ジョグホイールセクション

5a) ジョグホイール - ジョグホイールは、シャトルやスクラブ機能など、DAW アプリケーションに特有のさまざまな目的に使用されます。

5b) ズームコントロールボタンセクション

Zoom アップ / ダウン ボタン - ズームアップ / ダウン ボタンは、DAW アプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) を上下に移動するために使用されます。

Zoom 左 / 右 ボタン - 左 / 右 ボタンは、DAW アプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) を左右に移動するために使用します。

6. トランスポートコントロールボタンセクション

PLAY (再生) ボタン - DAW の再生機能を起動します。

STOP (停止) ボタン - DAW の停止機能を起動します。

REC (録音) ボタン - DAW の録音機能を起動します。

REWIND (巻戻し) ボタン - DAW の巻戻し機能を起動します。

FAST FORWARD (早送り) ボタン - DAW の早送り機能を起動します。

LOOP (ループ) ボタン - DAW のループ機能を起動します。

7. 割り当てセクション

(注：これらのボタンの機能は、DAW によって異なります。正しく機能させるには、現在のデジタルオーディオワークステーションに正しいオーバーレイを適用してください。以下の機能は、Apple Logic Pro に適用されます。)

TRACK ボタン - ソフトウェアのトラックパラメーターを有効にします。

PAN/SURROUND/EQ/Send/Plug-in/Instrument ボタン - これらのボタンを使用して、DAW の対応するエフェクト機能を起動します。通常、ロータリーエンコーダーノブと組み合わせて使用されます。ボタンを押すとライトが点灯し、ロータリーエンコーダーノブを回して値を調整します。これが LCD に表示されます。

8. LED 色分け機能ボタン

8 つのコントロールボタンのこのセクションは、各レイヤの機能ごとに色分けされた LED です。上にある 5 つの丸いボタンを使用してレイヤを切り替えます。赤、緑、青、紫、黄などです。丸いボタンのいずれかを押して、ファンクションレイヤを切り替えます。現在の DAW に対応する正しい PVC オーバーレイを配置して各カラーレイヤの各ボタンの機能を表示します。上記の用語および機能の詳細については、DAW の取扱説明書を参照してください。

背面パネルのレイアウト



1. USB 3.0 ポート

お使いのコンピュータと互換性のあるソフトウェアへの MIDI ポートとして機能します。PlatformNano にも電力を供給します。

2. ユーザー A およびユーザー B 用 1/4 inch コネクター

この 1/4 inch コネクターにフットペダルを接続すると、そのフットペダルを使って、選択した機能を起動することができます。そのパラメータを設定するには、Mackie コントロールモードで、ユーザー A またはユーザー B のパラメータを選択します。

3. USB ポート (mini)

コンピュータの USB ポートが PlatformNano の稼働に十分な電力を供給できない場合は、携帯電話の充電器などの外部電源アダプタ (12V DC) を接続してデバイスに追加の電力を供給することができます。

4. PlatformD3 LCD モジュールコネクター

付属のケーブルを使用して、オプションの PlatformD3 LCD モジュールをこのコネクターに接続します。

はじめに

PlatformNano コントローラーを接続する



① USB ポートを介して PlatformNano を Mac/PC に接続します。

Mac/PC の USB ポートを選択して、USB ケーブルの幅広の部分（平らな）を差し込みます。ケーブルのもう一方の端を PlatformNano に接続します。お使いの Mac/PC が自動的に新しいハードウェアを「検出」し、使用できる状態になったことを通知します。

② PlatformNano で DAW を選択する

<</> を押して DAW モードリストをスクロールし、「DAW モード」ボタンを押して選択します。

ヒント： PlatformNano は最後に選択した DAW モードを記憶し、装置の電源が入ってから数秒後に同じモードに入ります（つまり、最後に DAW モードを使用している場合は、DAW モードを選択する必要はありません）。

③ DAW の設定

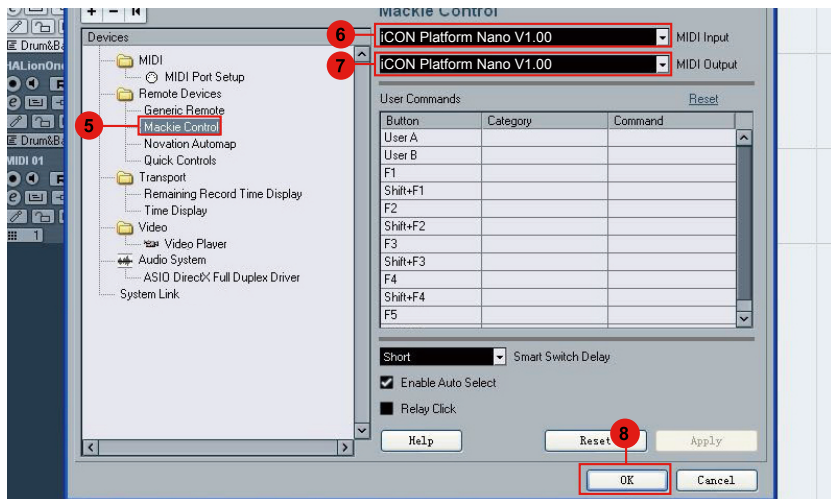
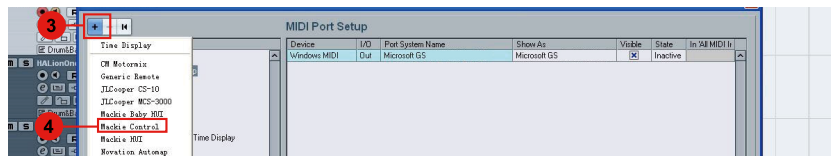
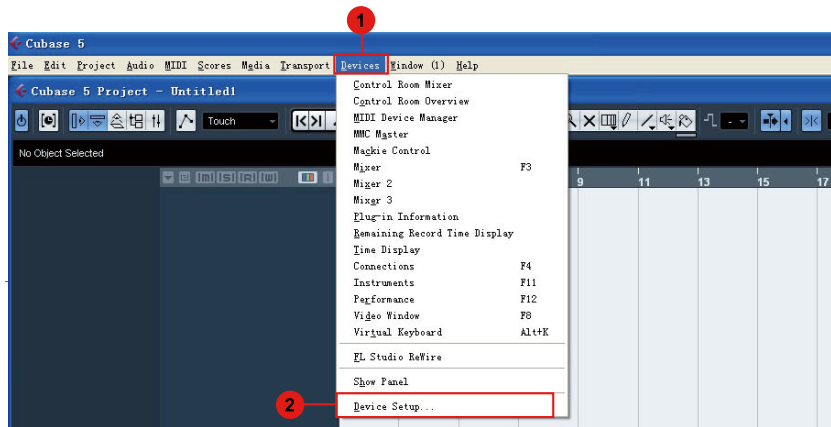
「MIDI デバイス」または「MIDI Devices」を使用して、DAW または MIDI ソフトウェアの ICON PlatformNano コントローラーを有効にします。

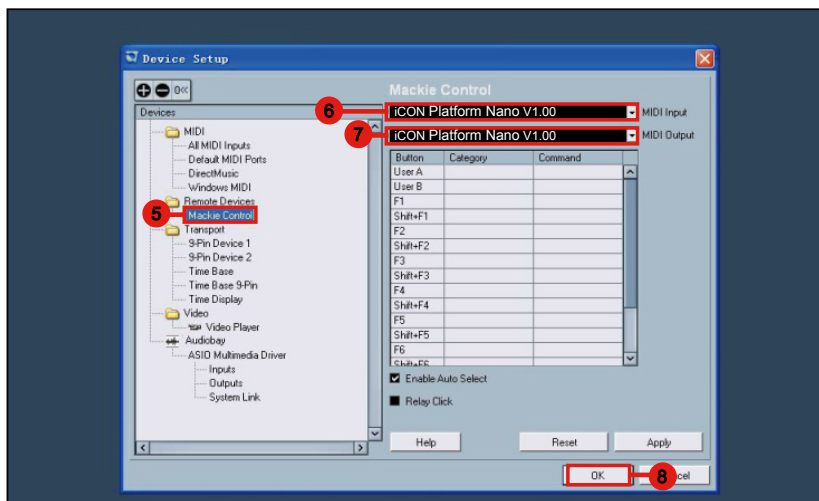
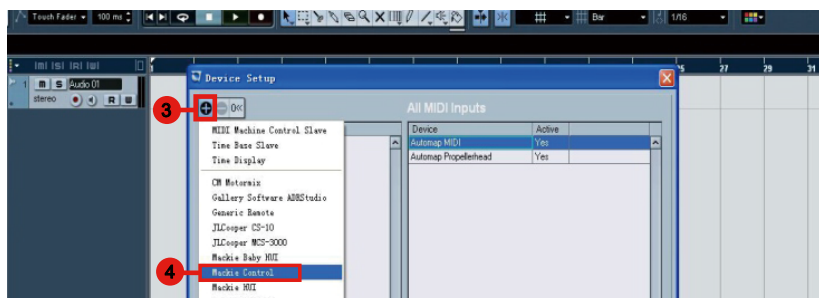
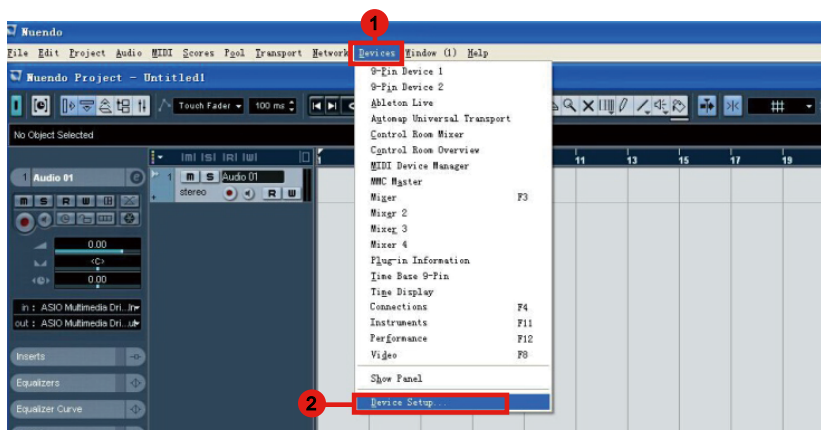
例えば：Logic™、Cubase™、Nuendo™ の場合は、「デバイスリスト」で Mackie Control を選択します。

の MCP を選択 Nuendo/Cubase, Digital Performer, FL Studio, SamplitudePro, Reaper, Studio One, Bitwig, Reasons, Audition, Sonar, Ableton Live, Digital Performer select Mackie Control. 選択する HUI のために Pro Tools.

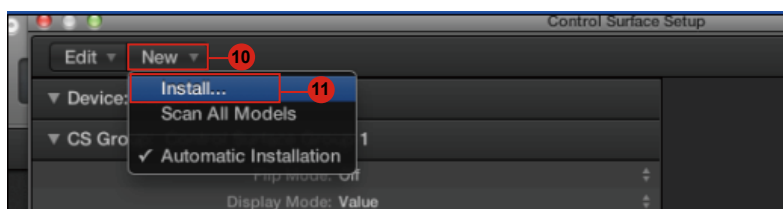
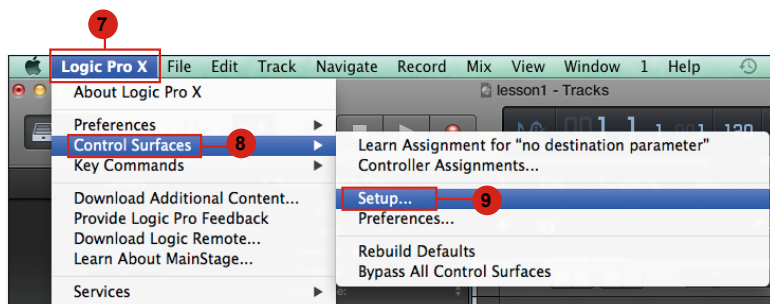
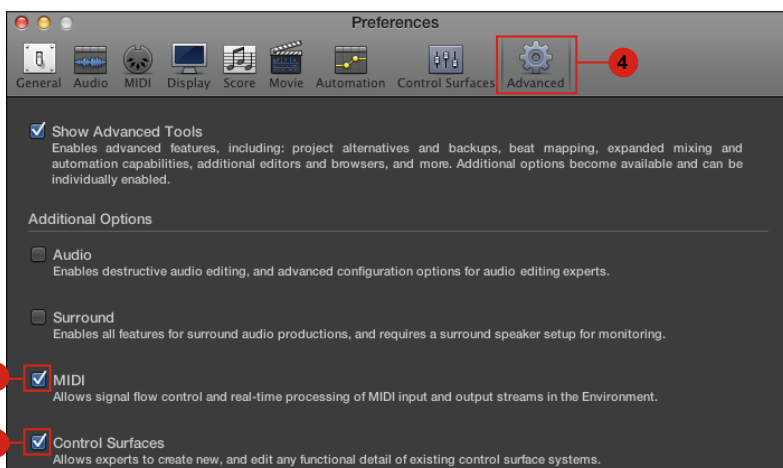
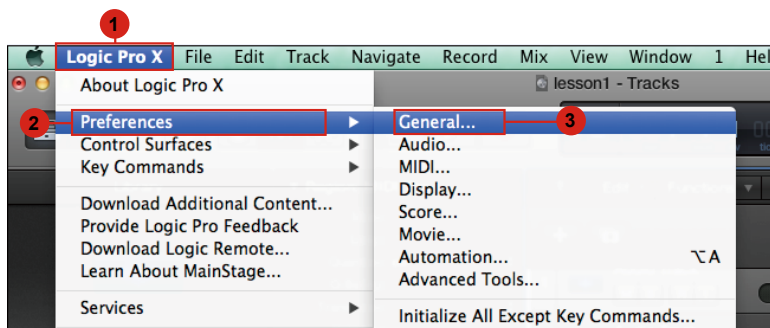
選択する Logic Pro のために Logic Pro.

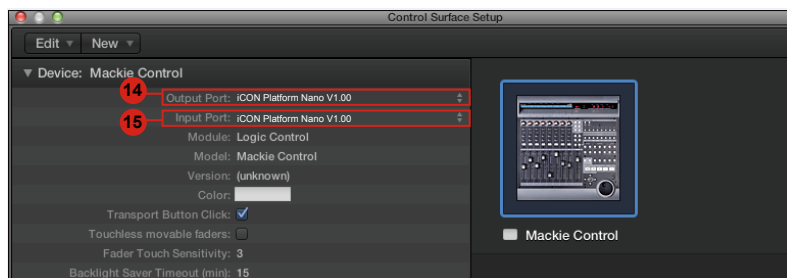
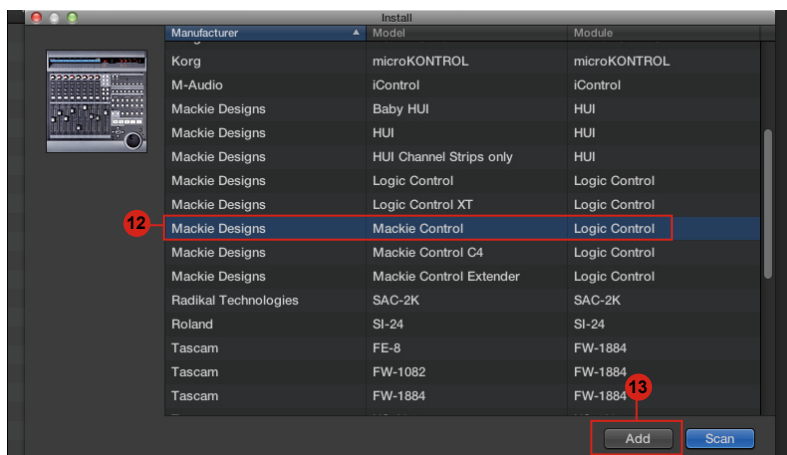
（**注意：**これはアプリケーションによって少しずつ異なるため、設定についてはソフトウェアの取扱説明書を参照してください。）



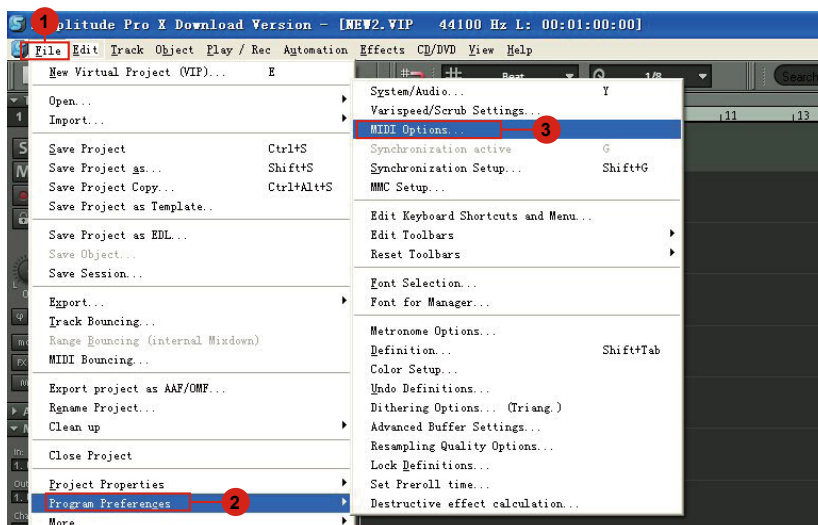


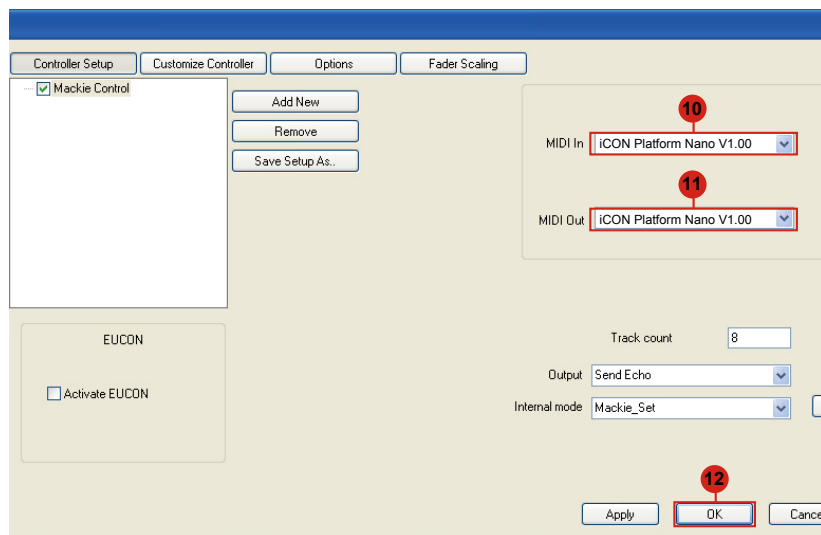
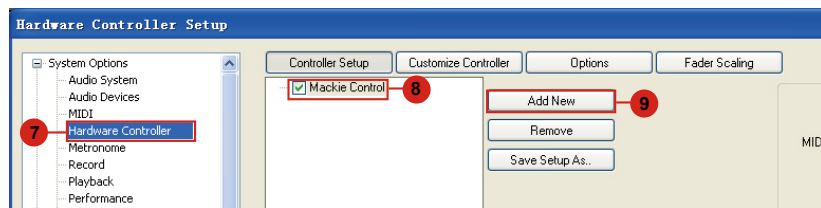
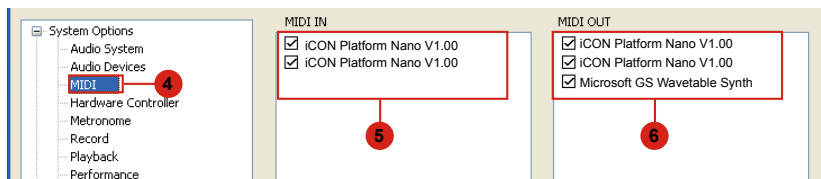
Logic Pro

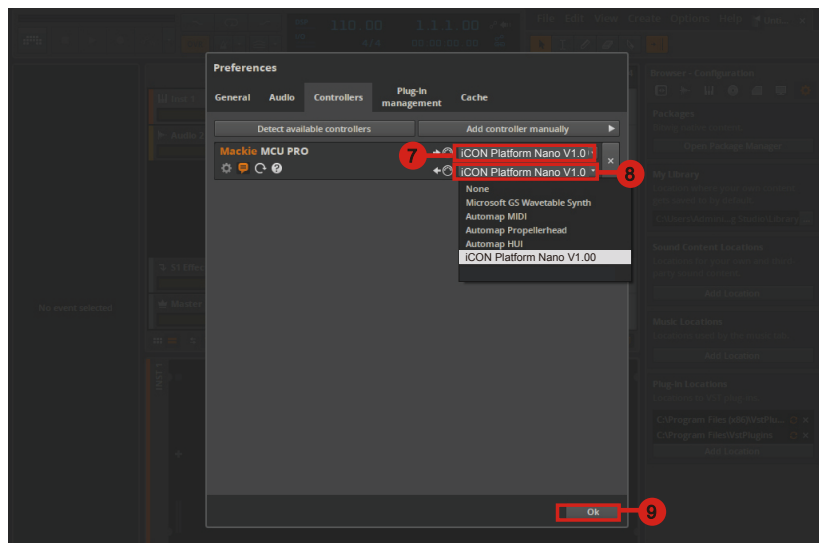
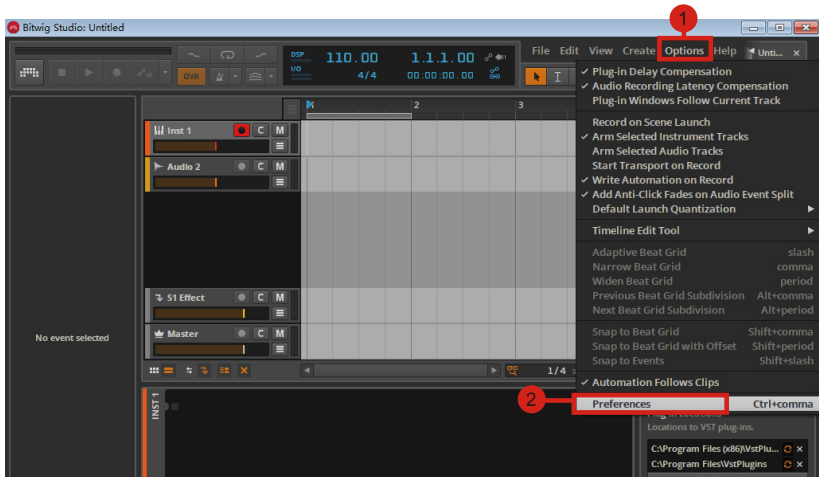




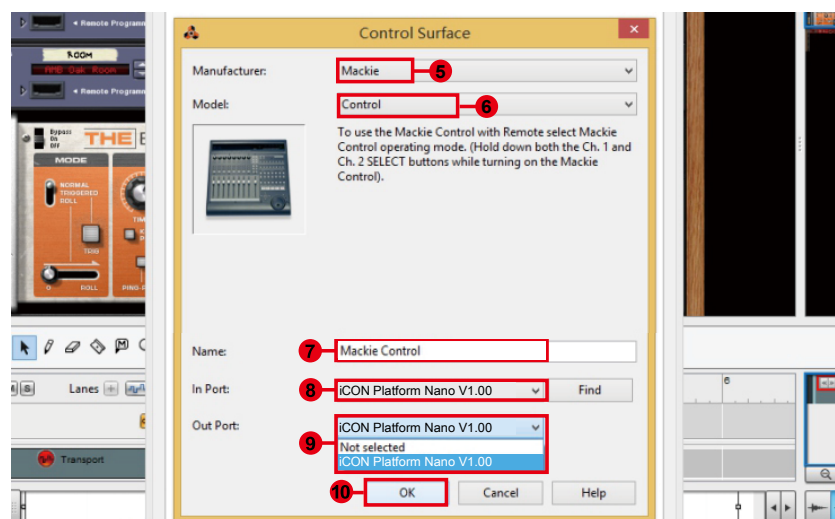
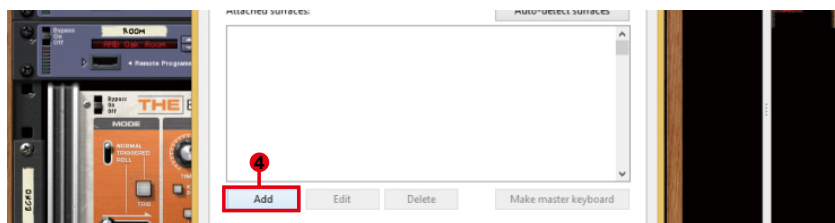
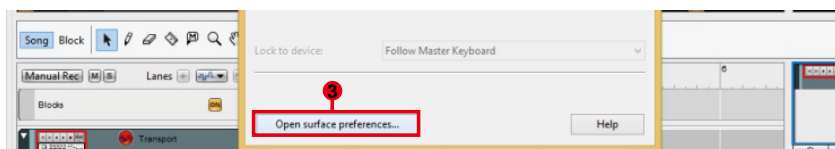
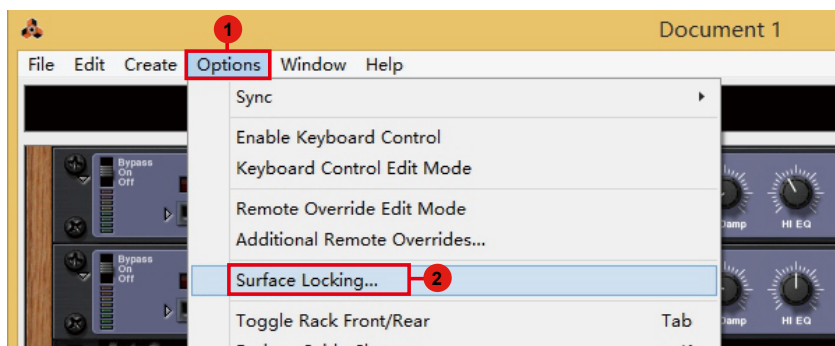
Samplitude



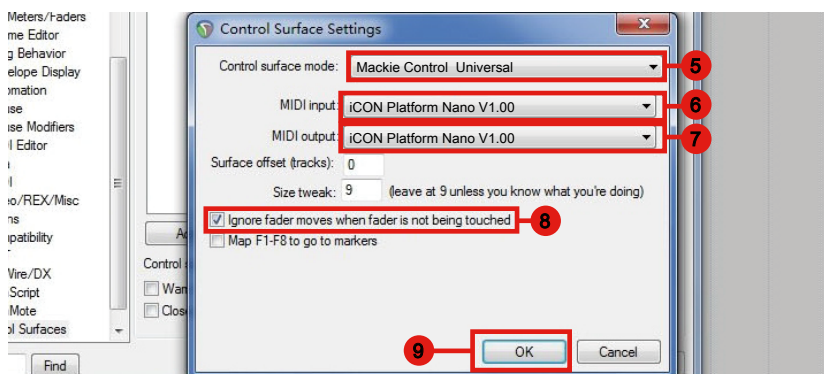
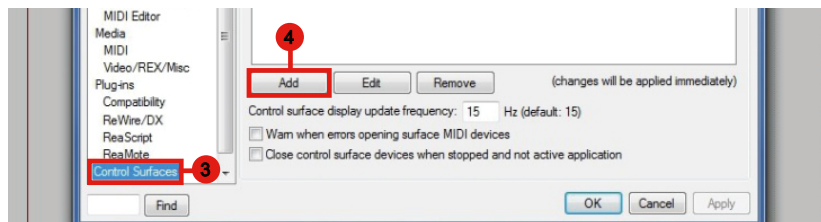
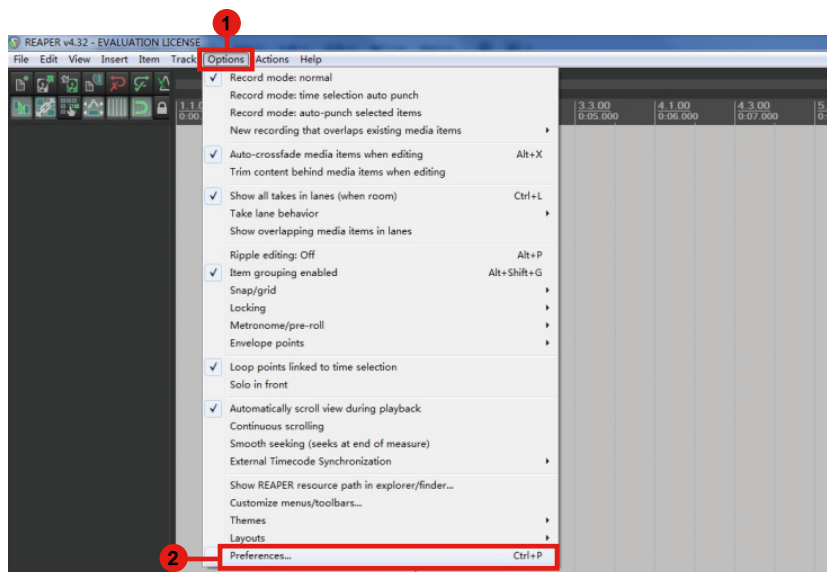




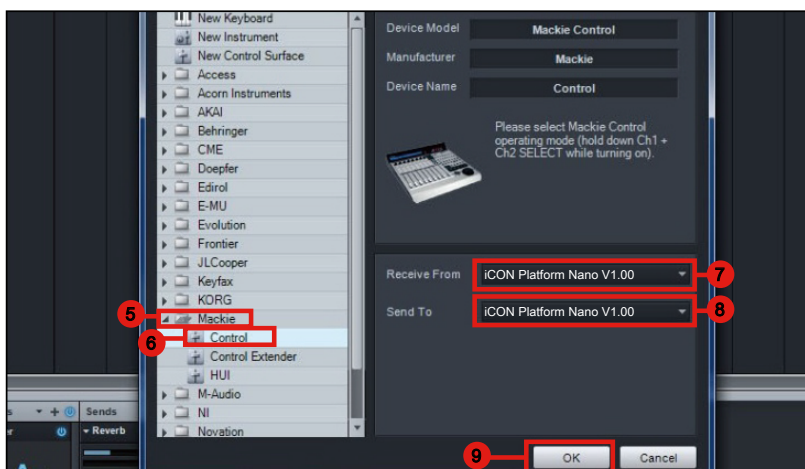
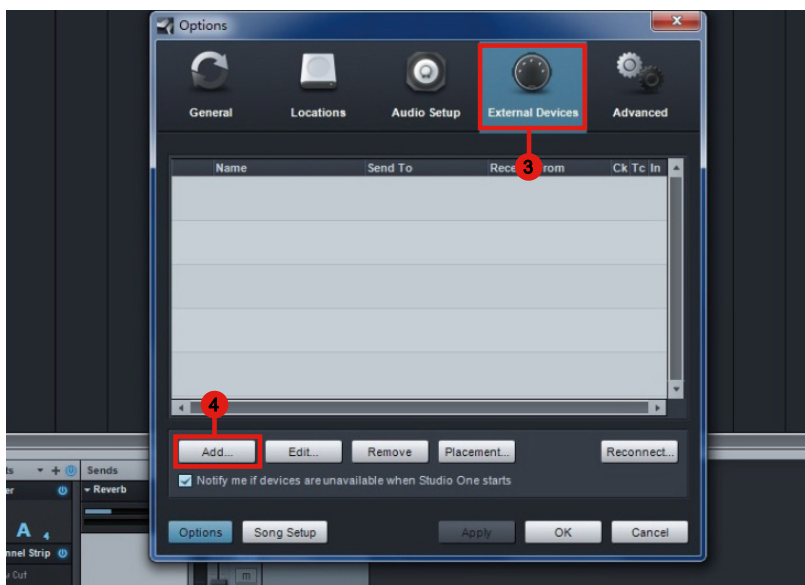
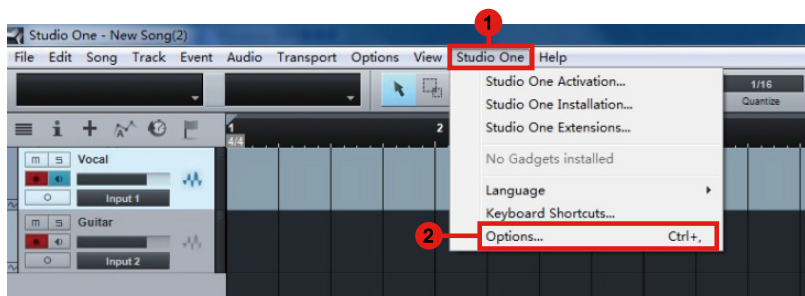
Reason



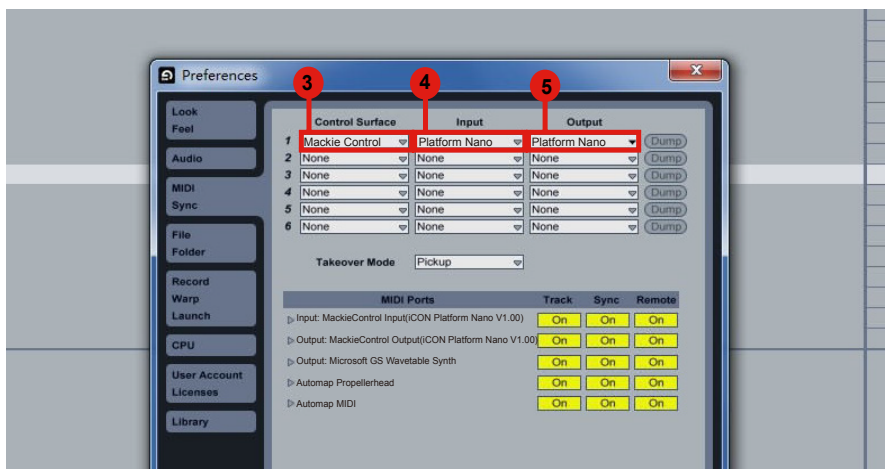
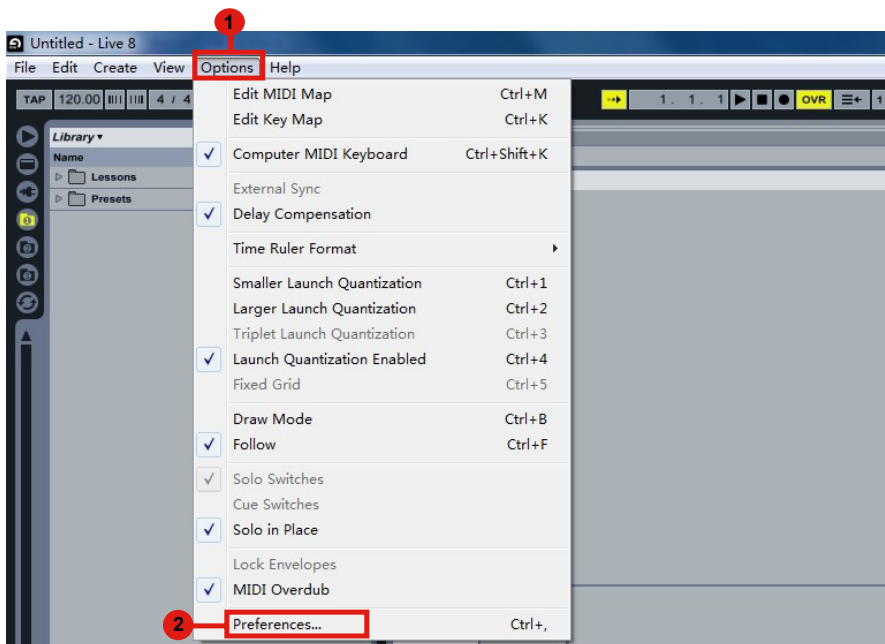
Reaper

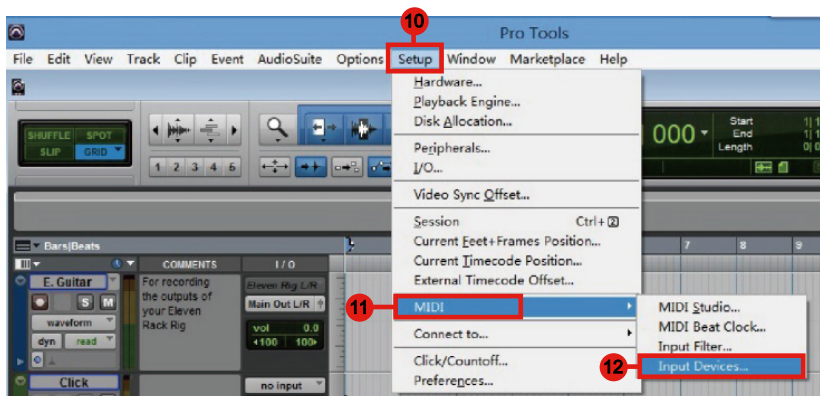
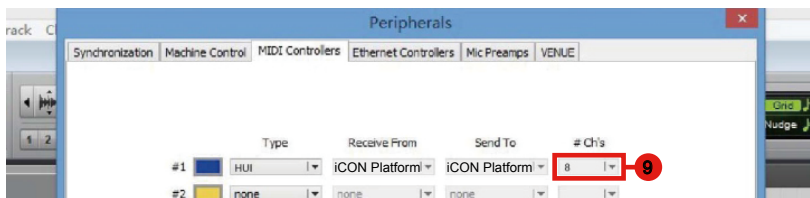
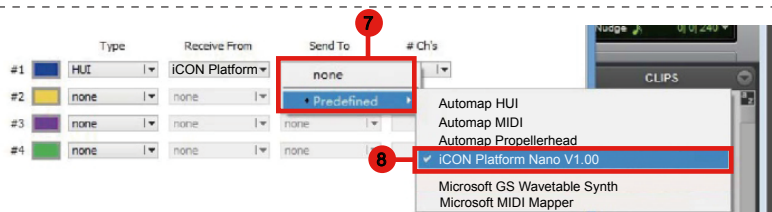
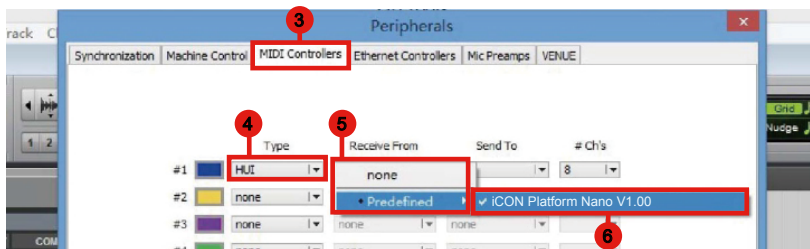
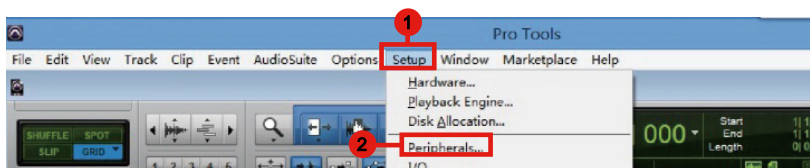


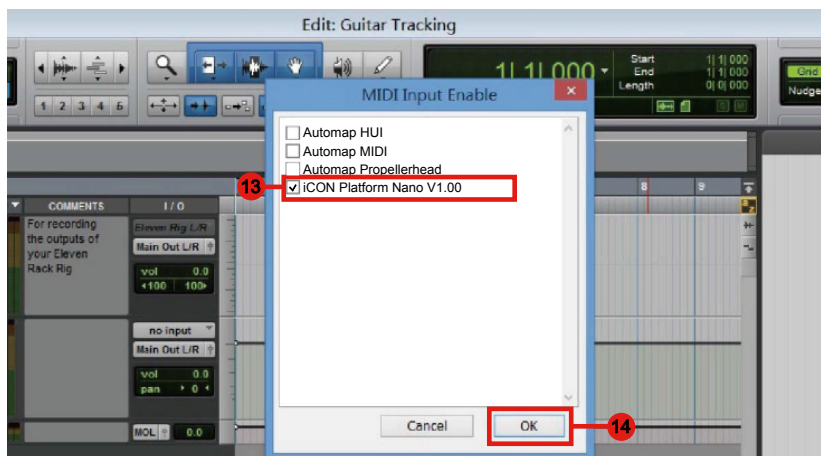
Studio One



Ableton Live







www.iconproaudio.com の個人ユーザーページから、Windows ドライバをダウンロードします

ドライバファイルをダウンロードしたら、そのファイルをクリックしてインストールプロセスを開始します。

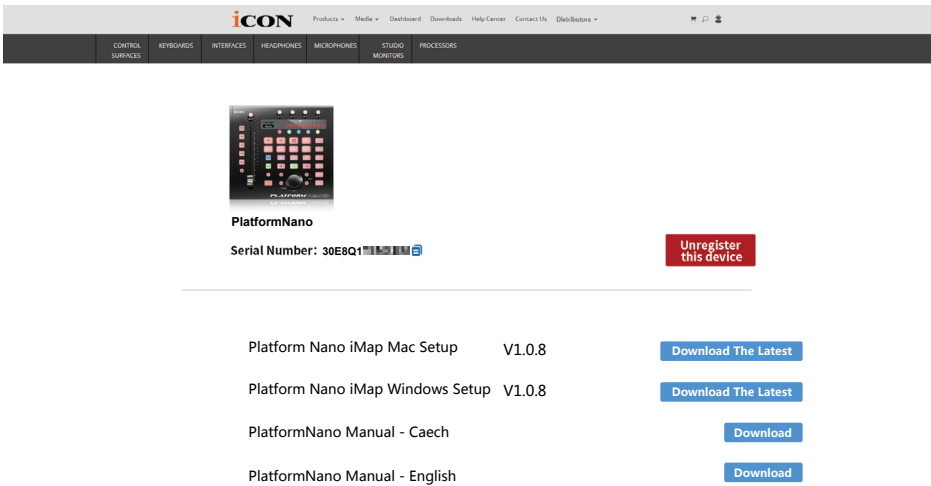


図 1

1. ユー Mac OS X 用 iMap™ ソフトウェア。

次の手順に従って、Mac OS X で iMap™ ソフトウェアを起動します。

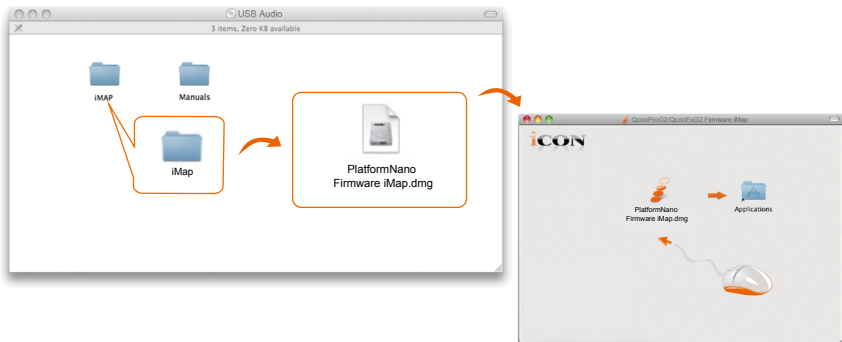


図 2

ヒント：「PlatformNano iMap」アイコンを「Applications」フォルダに「ドラッグ＆ドロップ」すると、Mac のデスクトップに「iMap」ショートカットを作成できます。

Windows で iMap™ ソフトウェアをインストールする

次の手順に従って、iMap™ ソフトウェアをインストールします。

1. PC の電源を入れます。

2. www.iconproaudio.com の個人ユーザーページから、Windows ドライバをダウンロードします

ドライバファイルをダウンロードしたら、そのファイルをクリックしてインストールプロセスを開始します。

3. 設定ウィザードが表示されます。

設定ウィザードが表示されます。「Next」をクリックしてください。

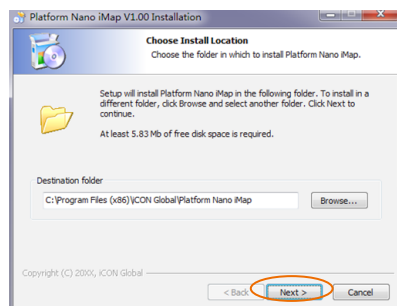


図 3

4. インストール場所を選択する

iMap™ のインストール場所を選択するか、デフォルトの場所を使用して [Next] をクリックします。

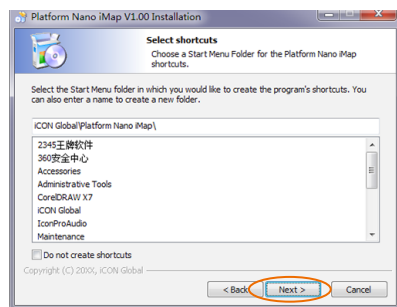


図 4

5. ショートカットを選択する

iMap™ ショートカットを作成するスタートメニューフォルダを選択します。次に「Next」をクリックしてください。

6. デスクトップにショートカットを作成する

デスクトップに iMap™ のショートカットアイコンを配置しない場合は、チェックボックスをオフにします。そうでない場合は、「Next」をクリックします。

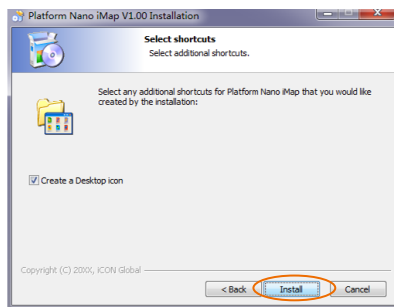


図 5

7. iMap™ がインストールを開始する

iMap™ のインストールが開始されました。完了するまでお待ちください。次に「Finish」をクリックします。

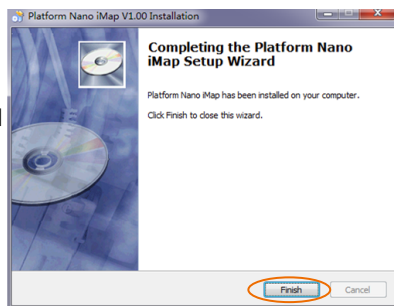


図 6

8. インストールが完了しました

「Finish」をクリックして、iMap™ ソフトウェアのインストールを完了します。



図 7

iMap™ を使って、DAW モード（Mackie Control/HUI）または自己定義 MIDI 機能を割り当てる

必要に応じて、PlatformNano を設定する方法は 2 つあります。一般的に、DAW に依存する Mackie Control、Logic、または HUI プロトコルを使用してデバイスを設定する方がはるかに簡単で高速です。

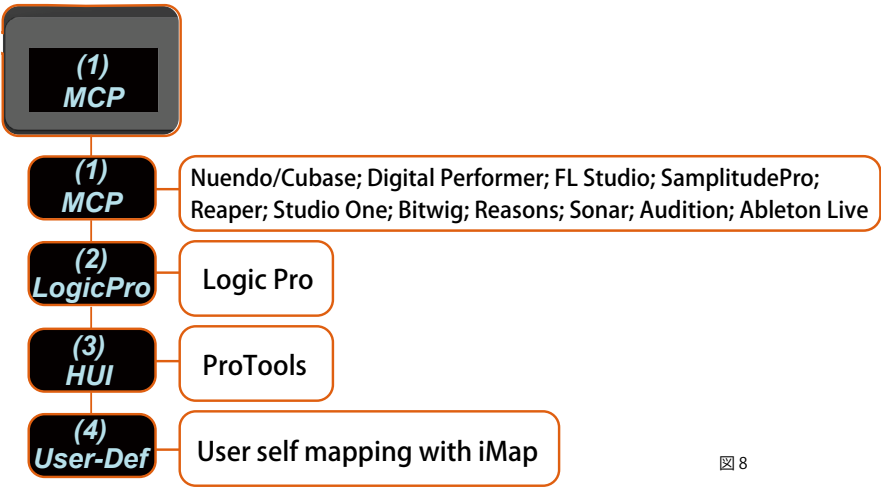


図 8

あるいは、iMap の機能プルダウンメニューで提供される独自の MIDI メッセージを使用して、PlatformNano の各コントロールエレメントを定義することもできます。ただし、DAW の MIDI 構造を完全に理解していないと、セットアップが非常に面倒になります。実際には、Mackie Control、Logic、または HUI コントロールモードを使用することを強くお勧めします。これらのモードは、最も一般的なユーザープリファレンスに従ってプログラムされており、ほとんどの場合ニーズに適合します。

iMap™ で DAW モード (Mackie control/HUI) を割り当てる

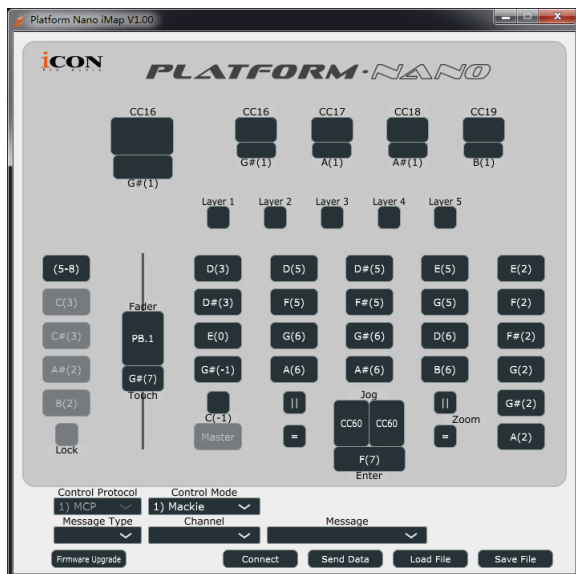


図 9

iMap™ PlatformNano ソフトウェアパネル

DAW モードの設定を開始するには、PlatformNano を iMap に接続します。以下の手順に従ってください。

1. PlatformNano を Mac/PC に接続します。
2. iMap を起動して「Connect Device」ボタンをクリックします。

注意： PlatformNano が Mac/PC に接続されていない場合は、「There are no MIDI input devices」というメッセージが表示されます。付属の USB ケーブルで、PlatformNano を Mac/PC に接続してください。

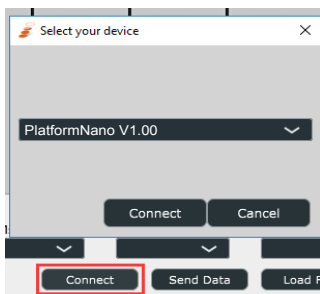


図 10

3. ポップアップメニューから、「PlatformNano」を MIDI 出力デバイスとして選択します。

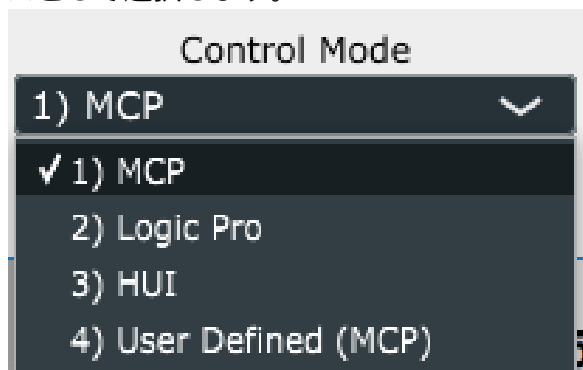


図 11

4. 「Mode」プルダウンメニューから、DAW に適したモードを選択します。

注意：DAW モード（Mackie Control/HUI）では、PlatformNano のコントロールで MIDI メッセージの設定を変更することはできません。

ヒント：ハードウェアを使用して、iMap の代わりに DAW モードを選択することもできます。指示については、P.12 を参照してください。

5. すべての設定が終わったら、「Send Date」ボタンをクリックします。
6. iMap を閉じます。

iMap™ でユーザー定義モードの MIDI メッセージを割り当てる

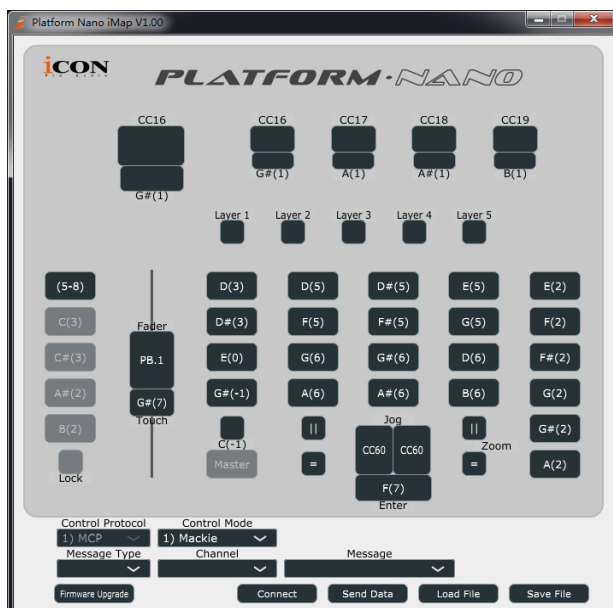


図 12

iMap™ PlatformNano ソフトウェアパネル

「User defined」モードの設定を開始するには、以下の手順に従ってください。

1. PlatformNano を Mac/PC に接続します。
2. iMap を起動して「Connect」ボタンをクリックします。
3. ポップアップメニューから、「PlatformNano」を MIDI 出力デバイスとして選択します。

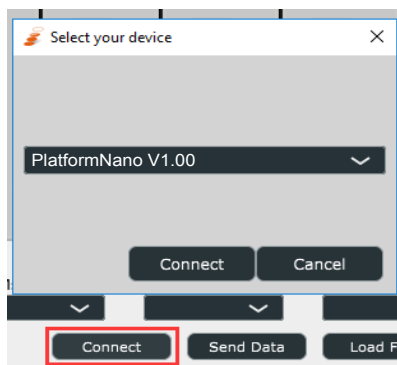


図 13

4. 「Control Mode」プルダウンメニューで「User-Defined Mode」を選択します。ユーザー定義モードの各コントロールエレメント設定については、下記をご覧ください。

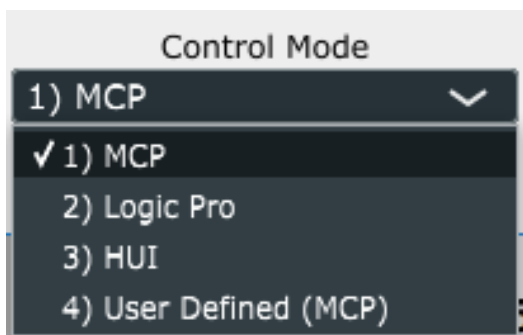


図 14

5. すべての設定が終わったら、「Send Date」ボタンをクリックします。
6. iMap を閉じます。

iMap™ PlatformNano ソフトウェアパネル



33

また、ご使用のDAWに適したコントロールプロトコル(MCPまたはHUI)を選択して、PlatformNano と DAW 間の通信を確立します。DAW ごとに推奨されるコントロールプロトコルについては、以下の表を参照してください。

Control Protoool	DAW
MCP	Nuendo/Cubase; Digital Performer; FL Studio; Reaper; Reasons SamplitudePro; Studio One; Bitwig; Sonar; Audition; Ableton Live
Logic Pro	Logic Pro
HUI	ProTools
User Define	User self mapping with iMap

iMap™ のその他の機能

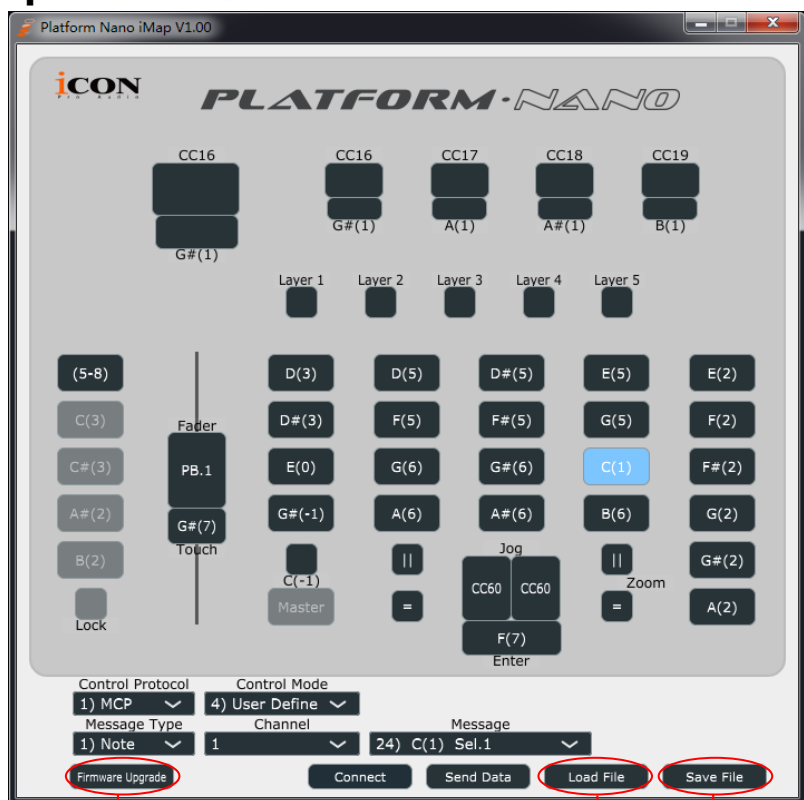


図 16

1. 「ファイルの保存」 ボタン

このボタンをクリックして、PlatformNano の現在の設定を保存します。ファイルは「.imap」ファイルです。

2. 「ファイルの読み込み」 ボタン

このボタンをクリックして、PlatformNano 用に以前に保存した「.imap」設定ファイルをロードします。

3. 「ファームウェアアップグレード」 ボタン

このボタンをクリックして、PlatformNano のファームウェアアップグレードウィンドウに入ります。ファームウェアのアップグレード手順については P.36 を参照してください。

ファームウェアアップグレード

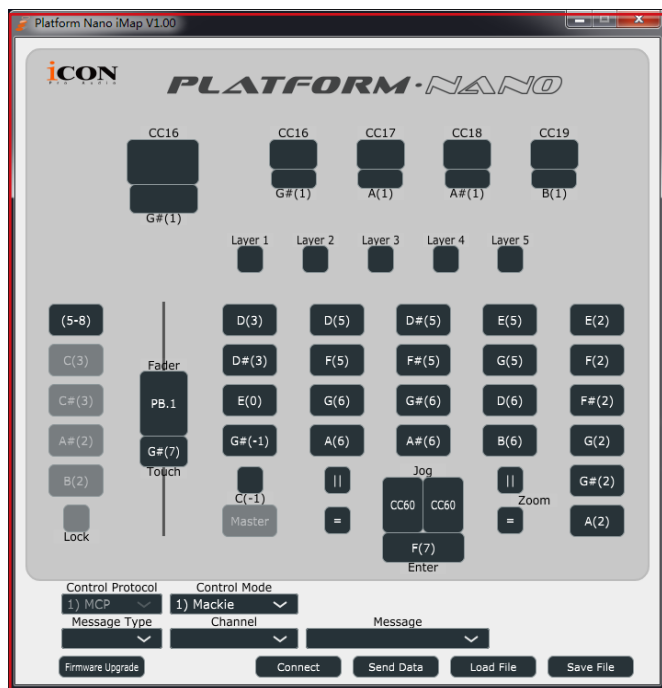


図 17

警告： ファームウェアアップロードプロセスは、ファイルのアップロード中に中断しないで完了する必要があります。中断すると、ファームウェアは再書き込みできません。



図 18

ステップ 1： USB 接続を使用して PlatformNano を接続してください。上部の「MIDI Device」 ボタンを押して、接続されている PlatformNano をプルダウンメニューの「MIDI In and Out」 デバイスとして選択します。

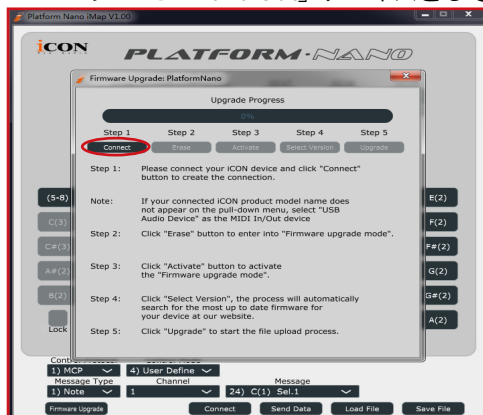


図 19

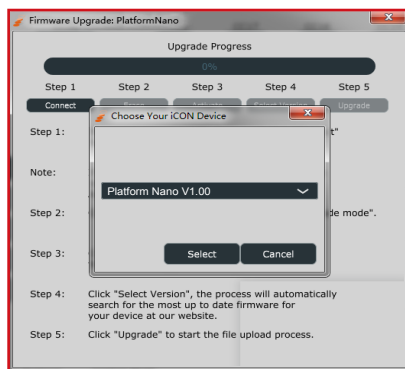


図 20

注意： 接続名「PlatformNano」がプルダウンメニューに表示されない場合は、MIDI イン/アウトデバイスとして「USB Audio」を選択してください。

ステップ 2： 「Update」 ボタンをクリックしてください。

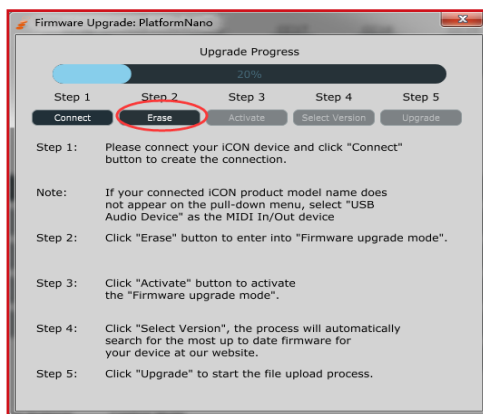


図 21

ステップ 3： 上部の「MMIDI Device」ボタンを押して、PlatformNano をプルダウンメニューの「MIDI In and Out」デバイスとして選択します。

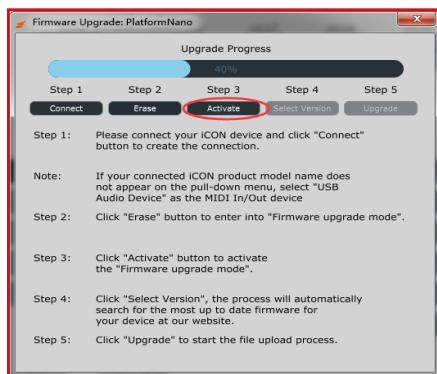


図 22

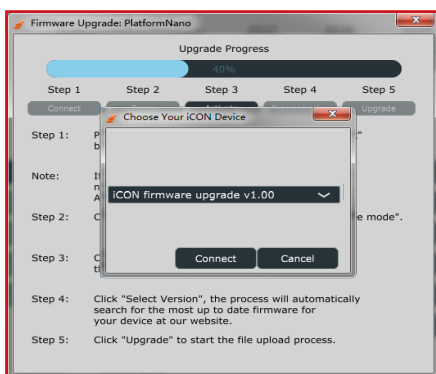


図 23

ステップ 4： 「Open File」ボタンをクリックして新しいファームウェアファイルを参照します。

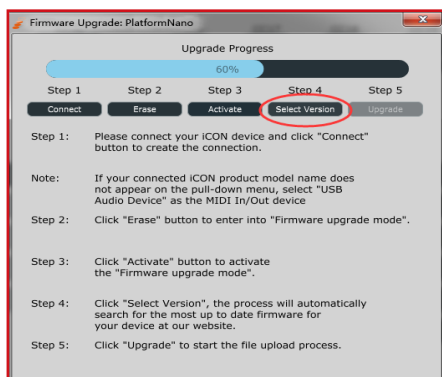


図 24

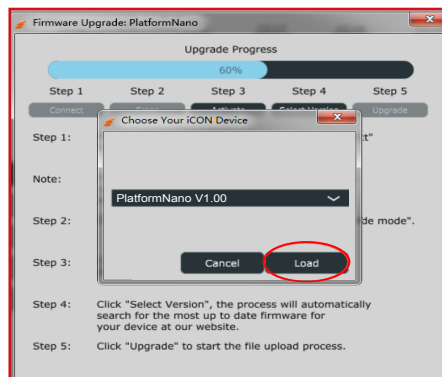


図 25

ステップ 5: 「Download」 ボタンをクリックしてファームウェアをアップグレードします。

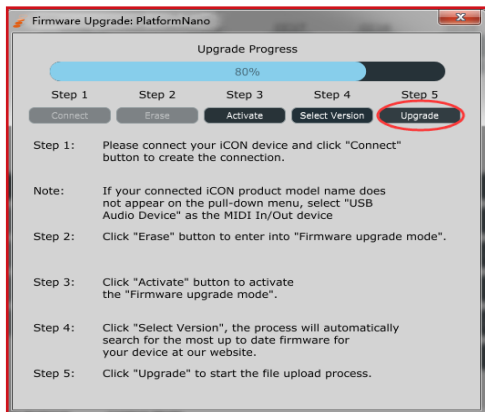


図 26

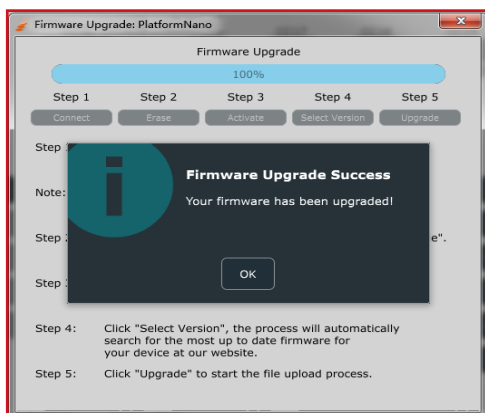


図 27

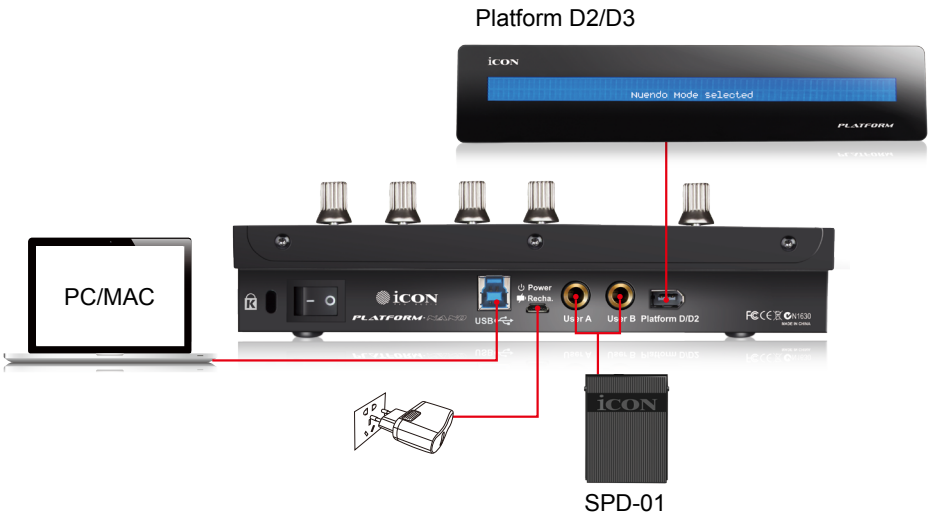
デフォルト工場設定に戻す

PlatformNano 設定を出荷時の設定に復元するには、iMap を起動し、以下の手順に従っ

て元の設定 (すなわち、変更前の設定) をデバイスにインポートします。

1. 付属の USB ケーブルを使って PlatformNano を接続し、iMap ソフトウェアを起動します。
2. 「MIDI Device」ボタンをクリックして、「PlatformNano」を MIDI 入出力デバイスとして選択します。
注意：プルダウンメニューに PlatformNano が表示されない場合は、USB オーディオを MIDI 入出力デバイスとして選択してください。
3. 「Send Data」をクリックして、PlatformNano に設定をアップロードします。
4. iMap を閉じてから、PlatformNano の電源を一度切って入れ直します。

ハードウェアの接続



製品仕様

接続端子:	コンピューター出力	3.0 USB コネクター (標準)
電源供給:		5V DC
消費電力:		最大 2.0A
重量:		1.3kg (2.8lb)
寸法:		215(L) x 198(W) x 40(H)mm
		8.5"(L) x 7.8"(W) x 0.2"(H)

修理について

本製品の修理が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

以下のような情報、知識、ダウンロードについては、当社のオンラインヘルプセンター (<http://support.iconproaudio.com/hc/en-us>) でご確認ください

1. FAQ (よくあるご質問)
2. ダウンロード
3. 詳細情報
4. フォーラム

必要な情報のほとんどが、こちらのページに記載されています。お探しの情報が見つからない場合は、下のリンクからオンライン ACS (自動カスタマーサポート) でサポートチケットを作成してください。当社のテクニカルサポートチームがお手伝いいたします。

<http://support.iconproaudio.com/hc/en-us> にアクセスしてサインインし、チケットをお送りください。ただし、「Submit a ticket」をクリックするとサインインの必要はありません。

照会チケットをお送いただくと、弊社サポートチームが、ICON ProAudio デバイスの問題をでき限り早く解決できるようにお手伝いいたします。

不良品を修理・交換のために返送する場合：

1. 問題の原因が誤操作や外部システムデバイスではないことを確認してください。
2. 弊社にて修理の際、本書は不要ですので、お手元に保管してください。
3. 同梱の印刷物等や箱など、購入時の梱包材で本製品を梱包してください。梱包材がない場合は、必ず適切な梱包材で梱包してください。工場出荷時の梱包材以外の梱包材が原因で発生した損害について、弊社では責任を負いかねます。
4. 弊社サービスサポートセンターまたは地区内の正規サービスセンターに本製品を送付してください。下のリンクから、当社のサービスセンターおよび販売店の所在地をご覧ください：

北米にお住まいの場合は、
製品をこちらまで返送してください：
ICON Service Centre
611 Potomac PL Ste 102
Smyrna, 37167-5655 Tennessee.
United States
Tel.: +1 615 540 989

香港にお住まいの場合は、
製品をこちらまで返送してください：
ICON (Asia) Corp:
Unit F, 15/F., Fu Cheung Centre,
No. 5-7 Wong Chuk Yueng
Street, Fotan,
Sha Tin, N.T., Hong Kong.

ヨーロッパにお住まいの場合は、
製品をこちらまで返送してください：

Sound Service
GmbH European
Headquarter Moriz-Seeler-Straße
3D-12489 Berlin
Telephone: +49 (0)30 707 130-0
Fax: +49 (0)30 707 130-189
E-Mail: info@sound-service.eu

5. その他更新情報は、弊社ウェブサイト (www.iconproaudio.com) をご覧ください。



中国地区用户



[www.iconproaudio.com](#)